

# こころん だより

Vol. **5**  
2018 Summer



こころん

特集1

同和問題に関する偏見や差別を  
なくすための法務省の取組について

文：高知地方法務局 人権擁護課

特集2

こころんの活動報告





# 同和問題に関する 偏見や差別をなくすための 法務省の取組について

文：高知地方法務局 人権擁護課

## はじめに

法務省は、人権擁護に関する国の機関として、同和問題をはじめとする人権擁護に取り組んでおり、その組織は、法務省人権擁護局、法務局、地方法務局及び支局と、法務大臣が委嘱する人権擁護委員であり、これらを「法務省の人権擁護機関」と呼んでいます。

高知県では、高知地方法務局人権擁護課及び香美、須崎、安芸、四万十の各支局において、人権擁護委員とともに人権擁護に関する業務を行っています。

## 同和問題（部落差別）とは

日本社会の歴史的発展の過程で形づくられた身分階層構造に基づく差別により、日本国民の一部の人々が長い間、経済的、社会的、文化的に低位の状態を強いられ、日常生活の上で様々な差別を受けるなど、我が国固有の重大な人権問題です。

残念ながら、今なお、同和問題に関する差別発言、差別待遇やインターネット上で差別を助長する内容の書き込み等の事案が発生しています。

また、同和問題の解決を阻む大きな要因として、同和問題を口実として企業・行政機関等へ不当な圧力をかけ、高額な書籍を売りつけるなどの、いわゆるえせ同和行為も問題となっています。

## 法務省の人権擁護機関の取組

従来から、同和問題の解消を重要な人権課題と捉え、同和問題の正しい理解と解消に向けた啓発・広報活動等に積極的に取り組むとともに、人権相談及び人権侵犯事件の調査・処理を通じ、被害の救済・予防を図っています。特に、インターネット上で、不当な差別的取扱いを助長・誘発する目的で特定の地域を同和地区であると指摘するなどの内容の情報を認知した場合は、その情報の削除をプロバイダ等に要請するなどの取組を行っています。

また、全省庁参加の下、「えせ同和行為対策中央省庁連絡協議会」を設置し、地方においても全国の法務局・地方法務局を事務局として「えせ同和行為対策関係機関連絡会」を設置し、えせ同和行為排除のための取組を行っています。

## 部落差別の解消の推進に関する法律の施行

部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消法）が平成28年12月16日に施行されました。この法律は、現在もなお部落差別が存在し、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じていることを踏まえ、部落差別は許されないものであるという認識の下、部落差別の解消に関して、基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務を

明らかにするとともに、相談体制の充実等について定めることにより、部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会を実現することを目的としています。

法務省の人権擁護機関では、同和問題を重要な人権問題の一つとして捉え、啓発及び人権相談等の施策を推進してきたところ、この法律が施行されたことを受け、その趣旨を十分に踏まえて、引き続き啓発活動及び人権相談等の施策の実施を行っています。

■ 電話による人権相談

☎ Tel: 0570-003-110（平日午前8時15分から午後5時15分）

■ インターネット人権相談

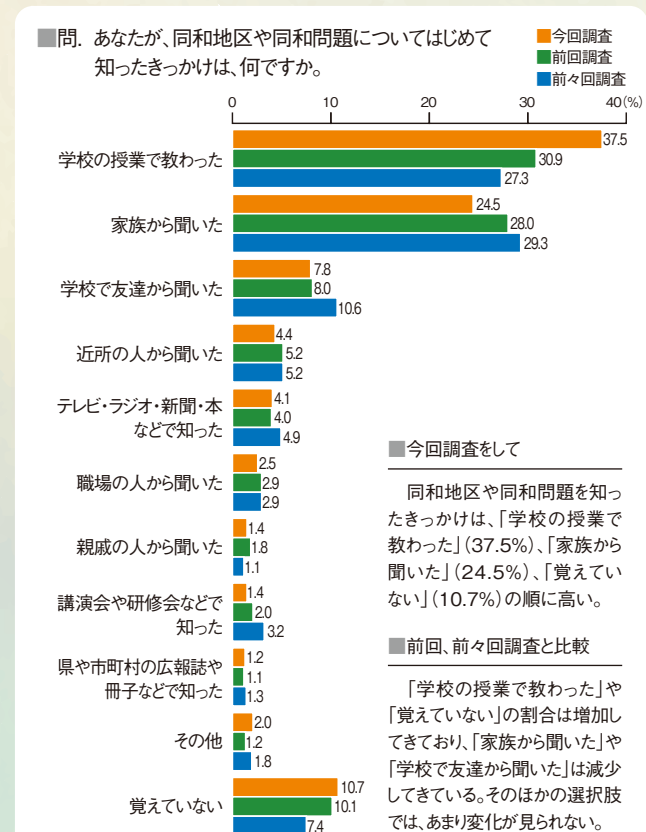
<http://www.jinken.go.jp/>

## コラム 人権に関する県民意識調査

「人権に関する県民意識調査」は、県がこれからの人権施策を進めていくうえでの基礎資料とすることなどを目的に、県民の皆様の人権に対する意識について、5年ごとに実施しているものです。

平成29年度の調査は、選挙人名簿から無作為抽出した県内在住の

### その1. 同和地区や同和問題を知ったきっかけ

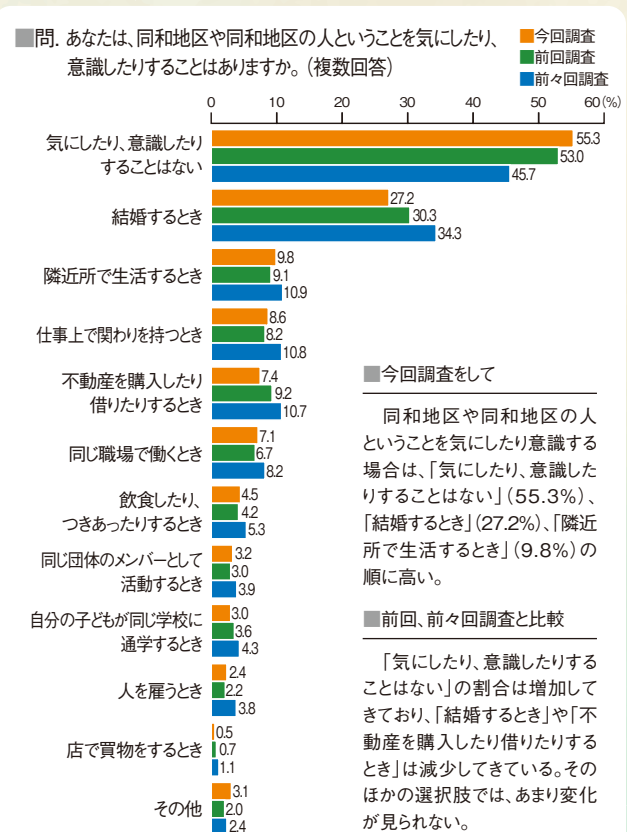


## おわりに

同和問題について、私たち一人ひとりが「他人事」と捉えず、「人権尊重の理念」について正しく理解することが大切です。

法務省の人権擁護機関では、同和問題を正しく理解していただくために人権教室（研修）等の、人権啓発活動を実施するとともに、同和問題をはじめ、人権問題に関する相談窓口を設置しています。ぜひお気軽にお問い合わせください。

### その2. 同和地区や同和地区の人ということを気にしたり、意識するか



■ お問い合わせ先 高知県人権課 ☎ Tel: 088-823-9804 ✉ E-Mail: 141101@ken.pref.kochi.lg.jp



## 特集2

## こころんの活動報告

平成29年10月31日に鏡地区人権啓発推進委員会主催の「人権の花」事業に当センターの人権啓発マスコットキャラクター「こころん」が初めて登場した様子を紹介します。



## かがみ保育園・かがみ幼稚園の子どもたちと一緒に花植え体験！

鏡地区人権啓発推進委員会では、一人ひとりが人権問題を身近に、そして自らの課題として正しく理解し、認識するため、地域に根ざした啓発活動を行っています。同委員会の「人権の花」事業で毎年訪れているかがみ保育園・かがみ幼稚園に、今年は初めて「こころん」が参加しました。当日は、晴天の空の下、園児たちと一緒に「こころん」も花の苗植えのお手伝いをしました。「こころん」の登場で、園児たちも元気いっぱい大喜びで、みんなで協力して育てることや思いやりの心を持つ良い機会になりました。

## 人権啓発に関する事業に

「こころん」の着ぐるみ・紙芝居  
をご活用ください

人権を大切なものとして身近に感じてもらえることを願い、「こころん」の着ぐるみや、「オリジナル紙芝居」「パペット」のセットの貸出しを行なっています。人権について楽しく学び、考える機会として、ぜひご活用ください。

## ■ 平成29年度 貸出し一覧

団体名	事業名	団体名	事業名
こうち男女共同参画社会づくり財団	ソーレまつり2018	針木保育園・土佐市立みのり保育園	園内行事
鏡地区人権啓発推進委員会	「人権の花」事業	秦小学校第一放課後児童クラブ	年末お楽しみ会
高知県社会福祉協議会	キッズバリアフリーフェスティバル		平成29年度「保育園人権学習会」 ①土佐山保育園 ②久重保育園 ③五台山保育園 ④秦中央保育園 ⑤ちより保育園
四万十町民課	米こめフェスタ		
香南市人権課	香南市人権啓発フェスティバル		

## こころんに関するお問い合わせについて

着ぐるみ・紙芝居とパペットの貸出し、イラストの使用についての詳細は当センターのホームページをご覧ください。ご不明な点があれば、TEL088-821-4681までお問い合わせください。



高知県人権啓発センター

<http://www.kochi-jinken.or.jp/>

検索

NEWS  
12018年度の人権啓発ポスターが  
完成しました！

人権啓発ポスターは、広く県民の皆様に人権について関心を高めていただくことを目的として毎年作成しています。

ポスターは現在、県内の市町村や企業・団体、図書館、学校など約1,800カ所に配布していますが、このほかにも掲示していただける場所がございましたら、ぜひご連絡ください。

NEWS  
2平成29年度 じんけんライブラリー  
DVD貸出ランキング

じんけんライブラリーでは、人権に関する図書や視聴覚教材(DVD、VHSビデオテープ)を多数所蔵し、貸出を行っています。図書、映像資料は郵送等による貸出にも対応していますので、遠方の方もご利用いただけます。研修会や学校授業等におけるビデオ上映などに、ぜひご活用ください。今号では、過去1年間に利用の多かった作品をご紹介します。

1 「あなたに伝えたいこと」  
テーマ／インターネット・同和問題（時間36分）

主人公真央（まお）は、自分の祖母や母が同和問題でつらい思いをしてきたことを知ります。彼女の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などとの関わりを通して、この問題が決して他人事ではないこと、ネット上の情報だけでなく、実際に人とふれあう中で、お互いを正しく知り合うことが同和問題やすべての差別をなくすために重要であることを、明るい希望とともに伝えていきます。ランキングナンバーワンのおすすめDVDです！人権研修などでもよく使用されています！！



## 2 「風の匂い」 テーマ／障害者（時間34分）

スーパーマーケットで働く歩（あゆむ）と正人（まさと）。歩には知的障害があるが、二人とも子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障害者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。歩との再会で正人は自分の心と向き合い、壁をなくそうと動き出します。歩もまた誇りを取り戻します。二人の成長と職場の人間模様を通して、社会で必要とされている「合理的配慮」を知ったり、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマです。

3 「地域が主役」～避難所の開設と運営のしかた～  
テーマ／災害と人権（時間24分）

本作品では、災害時の避難所について、基本的なことを示し、過去の災害からどんな教訓が得られたかを紹介しています。そして、地域で行われている避難所開設・運営訓練の事例を通して、災害時に避難所はどんな手順で開設運営していくのか、またどんなことに注意したらよいのか、というポイントを解説し、避難所をより良いものにするためのヒントを提供しています。今後30年間で70～80%の確率で起きるとされる「南海トラフ地震」。その備えに向けて、まず、視聴しておきたいDVDです！！

## ■ 3位～5位の作品一覧

順位	タイトル	テーマ
3	老いを生きるー 今でも何処かで高齢者のサインが！ー	高齢者
3	私が私らしくあるために 職場のコミュニケーションと人権	人権
3	メンタルヘルスと人権 ～あなたの心の声を聞いていますか～	人権
3	桃香の自由帳	人権
3	ほんとの空	人権
3	生命(いのち)のこづけ ～死亡率2倍 障害のある人たちの3.11～	災害と人権
4	虐待防止シリーズ 高齢者虐待ー尊厳を奪わないためにー	高齢者
4	インターネットと人権	インターネットによる人権侵害
4	なぜ企業に人権啓発が必要なのか	障害者・外国人・女性
4	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	外国人
4	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために	その他
4	その日、その時	災害と人権
5	虹のきずな	人権
5	秋桜ーコスモスーの咲く日	障害者
5	セクハラ対策の新常識 第1巻セクハラになる時、ならない時	人権
5	imagination 想う つながる 一歩ふみだす	人権
5	しんちゃんのだんりんしゃ	平和学習
5	逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者	災害と人権
5	ここから歩き始める	高齢者
5	わかカフェへようこそ	インターネット 高齢者・外国人
5	認知症と向き合う	高齢者
5	ウェルカム！ー外国人の人権ー	外国人
5	わたしたちが伝えたい、大切なこと	障害者・外国人
5	障害者は困っています	障害者





主催：高知県・高知県教育委員会・  
(公財)高知県人権啓発センター

「部落差別をなくする運動」  
強調旬間とは

高知県では、昭和44年7月10日  
に「同和对策事業特別措置法」が  
施行されたことにちなんで、7月10日  
から20日までを「部落差別をなくする  
運動」強調旬間と定めています。



「チームのことだけ、考えた。」サイボウズはどの  
ようにして「100人100通り」の働き方ができる  
会社になったか」青野慶久著 ダイアモンド社

ヒューマンパワー育成講座  
について

企業、団体、県民を対象に人権  
啓発に関わる研修講座を開催し、  
人権尊重の職場づくり・地域社会づ  
くりに資する人材を育成します。また  
研修を通じて企業や団体の人権啓  
発活動との連携・協力を図ります。



ぜひご参加ください！

7月18日(水)

🎬 上映会 🗣️ 講演会

「部落差別をなくする運動」強調旬間

第45回「部落差別をなくする運動」強調旬間啓発事業

参加費無料 手話通訳あり

会場  
開演

高知県立県民文化ホール(グリーン)  
13:15~16:00 ※受付12:45~

プログラム.1

映画

上映会「きらめきの波濤」(日本語字幕付き)

出演：左時枝 渡辺いっけい 石野真子 夏八木勲 他  
企画：高知県 / 製作：東映株式会社 1993年

この映画は、高知県で実際にあった差別事象や、実在する人たちが生きて  
きた姿を題材にして作られました。物語は、被差別部落出身の青年と結婚  
した主人公が夫とともに、結婚を目前にして部落差別のために故郷を出て  
いこうとする若いカップルにかかわりながら、解放に向けどう生きるのかを一生  
懸命に語りかけていきます。

「差別を許さない」という揺るぎない信念で、全ての人たちが身の周りにある  
差別を考え、それを自分自身の問題として協力し合い、助け合って解決に近づ  
こうと頑張っています。この姿に私たちは学んでいきたいと思います。

プログラム.2

講演  
講師

講演会「人権感覚を磨こう～被差別の現実から学ぶ～」

半田 久米夫 氏 (RKC高知放送特別顧問)

講師紹介

高知新聞記者、編集局次長兼報道本部長、同社取締役販売局長、同  
常務、専務取締役を経て、RKC高知放送代表取締役社長、同会長を歴任。  
現在、同社特別顧問。(公財)高知県人権啓発センター運営協議会会長。  
著書「解放への闘いー被差別部落からの告発ー」「続解放への闘いー教  
育の周辺ー」(いずれも共著、高知新聞社刊)など。



7月23日(月)

🗣️ 講演会

平成30年度 第1回人権啓発研修ヒューマンパワー育成講座

講演会「働き方の鍵は個性の尊重にあり～働き方から生き方まで～」

参加費無料 定員100名 (予約優先) お申し込み方法

お名前、住所(または所属)、連絡先をFAX、  
Eメール、お電話などでお知らせください

講師

青野 慶久 氏  
(サイボウズ株式会社  
代表取締役社長)

講師紹介



1971年生まれ。愛媛県今治市出身。大阪大学工学部情報システム工学科卒業後、松下電工  
(現 パナソニック)を経て、1997年8月、愛媛県松山市でサイボウズを設立。2005年4月、  
代表取締役社長に就任。2018年1月、代表取締役社長 兼 チームワーク総研所長(現任)。  
社内のワークスタイル変革を推進し離職率を6分の1に低減するとともに、3児の父として3度の  
育児休暇を取得。また2011年から事業のクラウド化を進め、売り上げの半分を超えるまでに成長。  
総務省、厚生省、経産省、内閣府、内閣官房の働き方変革プロジェクトの外部アドバイザー  
やCSAJ(一般社団法人コンピュータソフトウェア協会)の副会長を務める。

著書に「ちょいデキ！」(文春新書)、「チームのことだけ、考えた。」(ダイヤモンド社)、「会社というモンスターが、僕  
たちを不幸にしているのかもしれない。」(PHP研究所)がある。

お問い合わせ先 公益財団法人 高知県人権啓発センター

☎ 088-821-4681

各市町村で開催する

「部落差別をなくする運動」強調旬間に伴う講演会の紹介

全て入場無料

高知市 7月4日(水)

講演  
講師

講演会「『部落差別解消推進法』を学ぶ～差別をなくするために～」  
奥田 均 さん(近畿大学人権問題研究所教授)

会場  
開演

高知県立県民文化ホール(グリーン)  
14:00~15:30 ※開場13:30~

お問い合わせ先：人権同和・男女共同参画課 ☎ 088-823-9449

香美市 7月8日(日)

講演  
講師

講演会「新ちゃんのお笑い人権高座」  
露の新治 さん(落語家)

会場  
開演

香美市立中央公民館(大ホール)  
14:00~ ※開場13:30~

お問い合わせ先：生涯学習振興課 ☎ 0887-53-1082

須崎市 7月11日(水)

講演  
講師

講演会「『寝た子』はネットで起こされる!?  
～『部落差別解消推進法』施行と今後の課題～」  
川口 泰司 さん(一般社団法人山口県人権啓発センター事務局長)

会場  
開演

須崎市立市民文化会館  
15:00~

お問い合わせ先：人権交流センター ☎ 0889-42-1420

香南市 7月11日(水)

講演  
講師

講演会「新ちゃんのお笑い人権高座」  
露の新治 さん(落語家)

会場  
開演

のいちふれあいセンター  
19:00~ ※開場18:30~

お問い合わせ先：人権課 ☎ 0887-57-8507

室戸市 7月13日(金)

講演  
講師

講演会「怒～いかり～」・太鼓演奏  
谷本 直也 さん(太鼓集団「怒」代表)

会場  
開演

室戸市保健福祉センターやすらぎ 夢ひろば  
14:00~15:30 ※開場13:30~

お問い合わせ先：人権啓発課 ☎ 0887-22-5115

三原村 7月13日(金)

講演

講演会

会場  
開演

三原村農業構造改善センター  
18:00~

お問い合わせ先：教育委員会 ☎ 0880-46-2559

黒潮町 7月13日(金)

講演  
講師

講演会「母から娘へ娘から子へ 今、伝えたいこと」  
坂田 かおり さん、坂田 瑠梨 さん

会場  
開演

佐賀総合センター(2Fホール)  
19:00~21:00

お問い合わせ先：地域住民課 ☎ 0880-55-3113

宿毛市 7月14日(土)

講演  
講師

講演会「母娘で問うた部落差別」  
坂田 かおり さん(部落解放同盟鳥取県連合会西部地区協議会女性部長)

会場  
開演

宿毛文教センター  
9:30~ ※開場9:00~

お問い合わせ先：人権推進課 ☎ 0880-62-0225

人権教育・啓発担当者連絡協議会

平成30年度

高知県市町村人権教育・啓発担当者連絡協議会を  
開催しました

主催：高知県・高知県教育委員会・(公財)高知県人権啓発センター  
共催：高知県市町村教育委員会連合会

この協議会は、人権が尊重される社会づくりを推進するために、県と  
市町村が情報交換などを通じ、人権施策の実施などにおいて連携できる  
ようにすることを目的として開催しています。

今年度、県内3ブロックで開催した協議会には、29市町村の人権教育・  
啓発担当者63名が出席し、主催3団体による事業説明と市町村代表  
による実践発表、班別協議を行いました。

班別協議では、各市町村で事前に作成した「PDCAチェックシート」  
をもとに、今年度の学校教育・社会教育における人権教育、人権啓発  
の主な事業について、活発な意見交換や質疑応答が行われました。

日時	参加区分	場所	参加者
5月14日(月)	東部地区	田野町ふれあいセンター	15名(11市町村中7市町村)
5月21日(月)	中部・高知市地区	県立高知青少年の家	32名(17市町村中16市町村)
5月24日(木)	西部地区	四万十市立中央公民館	16名(6市町村すべて参加)



## じんけんライブラリーをご存知ですか？

### 5F じんけんライブラリー

人権に関する図書、視聴覚教材、パネルの貸出を無料で行っています。  
ホームページ内の「じんけんライブラリー検索」では人権課題別の蔵書検索もできます。

#### 利用方法

- ご利用の際は、「じんけんライブラリー」利用カードが必要です。  
カード発行は無料、その場でお作りします。
- 直接ご来館できない場合は、送付もいたします。(送料は利用者のご負担となります)

	図書	ビデオ・DVD	パネル	団体図書
貸出限度	5冊以内	2本以内	3セット以内	50冊以内
貸出期間	2週間以内	2週間以内	1ヵ月以内	1ヵ月以内



#### 団体図書貸出について

小・中学校、高等学校ほか、地域で読書普及活動を行う団体やグループに、様々な人権問題についての図書の団体貸出を行っています。ご希望の図書について、お気軽にご相談ください。

## ホール、視聴覚室もご利用ください

### 6F ホール (収容人員 270人 机併用の場合は180人)

講演会、研修等のイベントにご利用ください。

基本使用料(平日)			時間外使用料
午前	午後	全日	平日時間外、土・日・祝祭日
9:00～12:00	13:00～17:00	9:00～17:00	1時間
8,490円	11,360円	17,880円	4,250円

冷暖房使用料…1時間 / 610円 (1時間未満の時は、1時間として計算します)

- この表に定める時間区分には、実際に利用する時間のほか、その準備・片付けに要する時間を含みます。
- 時間外使用料は、利用時間が1時間未満でも1時間として計算します。

### 4F 視聴覚室 (利用無料 / 収容人員 48人)

視聴覚機器を利用する研修等にご利用ください。

※人権に関する研修等にものみ使用できます。

詳しくは  
ホームページを  
ご覧ください!



こころん

高知県立人権啓発センター(丸ノ内ビル4F～6F)



5F じんけんライブラリー



6F ホール



4F 視聴覚室

New!!



## 「じんけんライブラリー」新刊DVD紹介

今年度4月以降に購入したDVDをご紹介します。

タイトル	テーマ	時間
ケースで学ぶ セクシュアルハラスメント お互いを思いやる職場づくりのために	その他(セクハラ)	50分
“尊重する”から始めよう ～公正採用選考の基本を学ぶ～	その他	29分
アサーティブな対応で防ぐ グレーゾーンのパワーハラスメント	その他(パワハラ)	23分
アサーティブな対応で防ぐ グレーゾーンのセクシャルハラスメント	その他(セクハラ)	23分



#### MAP



公益財団法人

高知県人権啓発センター <http://www.kochi-jinken.or.jp/>

〒780-0870 高知県高知市本町4丁目1番37号 高知県立人権啓発センター 5階  
TEL: 088-821-4681 / FAX: 088-821-4440 / E-Mail: center@kochi-jinken.or.jp

ここらんだより Vol.5 2018年6月発行 (年4回発行)

制作・印刷: 有限会社ファクトリー 発行: 公益財団法人 高知県人権啓発センター